

第26期計算書類

自 2024年4月1日 至 2025年3月31日

貸借対照表

2025年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	1,966,450	流動負債	286,552
現金及び預金	136,747	リース債務	788
売掛金	130,839	未払金	123,301
販売用不動産	116,686	未払費用	65,915
材料貯蔵品	631	預り金	13,036
前払費用	12,728	前受金	813
未収入金	65,071	賞与引当金	81,715
関係会社余剰資金預け金	1,257,252	資産除去債務	982
立替金	224,108	固定負債	4,085
未収法人税等	15,004	長期リース債務	3,020
未収消費税等	7,380	預り保証金	1,065
固定資産	143,255		
有形固定資産	14,640		
建 物	15,293		
工具器具備品	17,779		
リース資産	3,582		
減価償却累計額	△ 22,014		
無形固定資産	57,479	負債合計	290,638
ソフトウェア	57,048	純資産の部	
その他	430	株主資本	1,819,068
投資その他の資産	71,135	資本金	60,000
敷金	14,680	資本剰余金	72,015
差入保証金	3,910	利益剰余金	1,687,053
長期前払費用	4,127	利益準備金	15,000
繰延税金資産	48,327	その他利益剰余金	1,672,053
出資金	90	繰越利益剰余金	1,672,053
資産合計	2,109,706	純資産合計	1,819,068
		負債及び純資産合計	2,109,706

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産

販売用不動産

.....

個別法に基づく原価法

材料貯蔵品

.....

総平均法に基づく原価法

なお、収益性の低下したたな卸資産については、帳簿価額を切下げております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

.....

定率法

但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備、造作を除く)については、定額法を採用しております。

また、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備、構築物、造作については、定額法を採用しております。

定額法に変更した影響は軽微です。

なお、主な耐用年数は以下の通りです。

建物 1年～18年

工具器具備品 3年～20年

② 無形固定資産

.....

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、

社内における利用可能期間(5年)に基づ

く定額法を採用しております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

.....

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。なお、控除対象外消費税及び地方消費税については、期間費用として処理しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権

.....

108,585 千円

短期金銭債務

.....

244,857 千円

3. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

賞与引当金

28,265 千円

賞与引当金社会保険料

4,226 千円

店舗閉鎖引当金

6,991 千円

その他

10,783 千円

繰延税金資産合計

50,266 千円

繰延税金負債

未収還付事業税

1,938 千円

繰延税金負債合計

1,938 千円

繰延税金資産の純額

48,327 千円

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額

.....

1,515,890 円45銭

1株当たり当期純利益

.....

129,955 円97銭

5. 当期純損益金額

155,947 千円

以上